

2020
11.1
No.138

あまなんぶ



海部南部消防署



水難救助合同訓練



訓練参加機関【愛知県防災航空隊、愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院、愛知県ドクターヘリ】

令和2年 秋季全国 火災予防運動 11/9月~11/15日

令和2年度 全国統一防火標語

その火事を 防ぐあなたに 金メダル

海部南部消防組合

検索

click



発行 海部南部消防本部 愛知県海部郡飛島村大宝五丁目182番地 ☎(0567)52-0119

新型コロナウイルス感染症感染拡大に対応した 心肺蘇生法について

心肺蘇生法を実施する際は、自分の身を守ることも重要です。新型コロナウイルス感染症への感染を防ぐため、以下の注意点を守った心肺蘇生法を実施しましょう。

新しく変わったポイント

- マスクを必ず着用する。
 - 倒れている人に顔を近づけすぎない。(写真①)
 - 室内であれば窓を開け換気を行う。
 - 倒れている人の口元をハンカチやタオルで覆う。(写真②)
 - 成人の心肺停止に対しては、人工呼吸を行わずに胸骨圧迫とAEDによる電気ショックを実施する。(写真③)
 - 子どもの心肺停止に対しては、講習を受けて人工呼吸の技術を身につけており、人工呼吸を行う意志がある場合には、人工呼吸も実施する。*
- ※子どもの心肺停止は、窒息や溺水など呼吸障害を原因とすることが多く、人工呼吸の必要性が比較的高いため。



心肺蘇生の実施後

傷病者を救急隊に引き継いだ後は、速やかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗い、傷病者の鼻と口を覆ったハンカチやタオルは直接触れないようにして捨ててください。

まとめ

心肺蘇生法はエアロゾル（ウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気）を発生させる可能性があるため、新型コロナウイルス感染症が流行している状況下では、全ての心肺停止傷病者に感染の疑いがあるものとし、落ち着いて心肺蘇生を行ってください。

現在、海部南部消防署の救命講習では新型コロナウイルス感染症対応の心肺蘇生法を実施しています。

来署時のマスク着用について



新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、
来署される際はマスクの着用をお願いします。



Net 119 緊急通報システムのご案内

Net119とは、聴覚や言語機能の障がいによって音声での会話に不安を感じている方が、音声ではなくスマートフォン等でインターネット回線を使用し、チャット形式で自宅や外出先から119番通報することができる無料のサービスです。

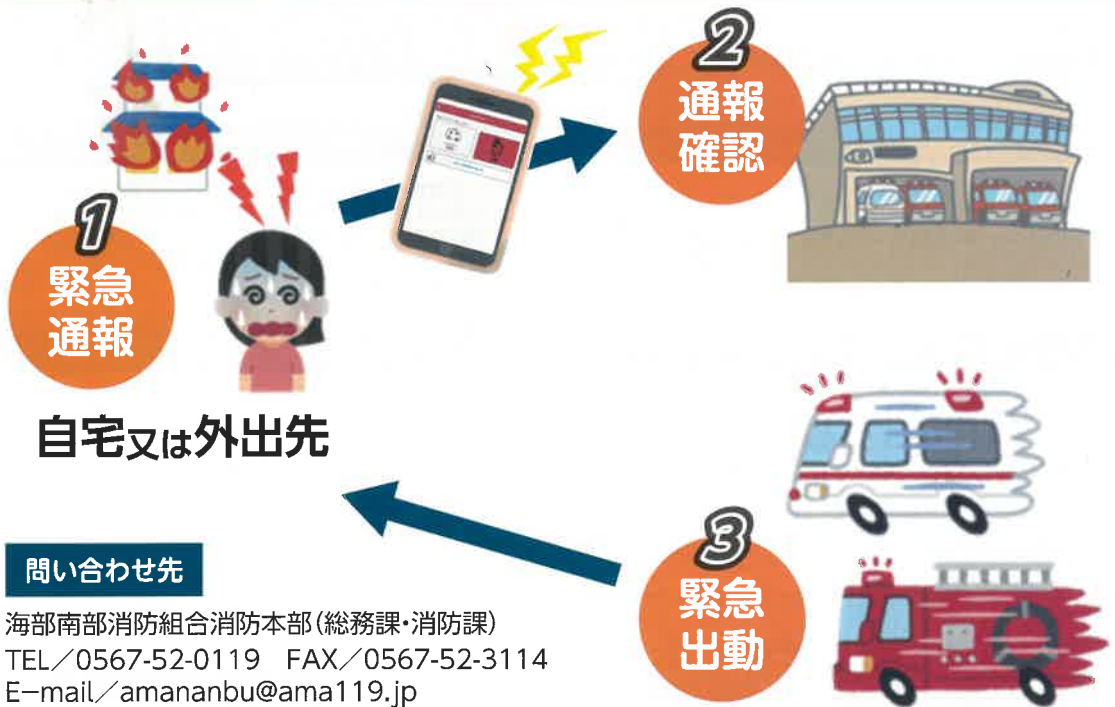
海部地方消防指令センターで、令和2年12月1日から運用を開始する予定です。

運用開始に伴い、令和2年11月中旬から下旬において、聴覚や言語機能障がいの方に対して説明会及び事前登録会の開催を予定しています。

開催の詳細については、対象者の方に郵送でお知らせします。

※スマートフォン、携帯電話等の通信(パケット)料金は別途必要となります。

Net 119 緊急通報システムのイメージ



ヒアリに注意!

令和2年9月に名古屋港飛島ふ頭で、危険な外来生物であるヒアリが確認されました。

●ヒアリの特徴

体の表面にツヤがあり、体色は赤く、腹部は黒みを帯びている。

●ヒアリ又はヒアリと疑わしいアリを発見したら

ヒアリは強い毒を持っているので触らないようにしてください。また、被害を防止するために、環境省ヒアリ相談ダイヤル又は愛知県問合せ窓口に連絡してください。

・環境省ヒアリ相談ダイヤル/TEL.0570-046-110 ・愛知県問合せ窓口/TEL.052-961-2111

●ヒアリに刺されたら

20～30分程度安静にして、体調が悪くなった場合は、最寄りの医療機関を受診してください。

危険!!



写真提供 名古屋港管理組合

地域の安全のために大事な訓練の積み重ね

水難救助合同訓練

令和2年9月24日(木)に、関係機関と合同で水難救助訓練を行いました。
訓練は木曾川で水難救助事案が発生した想定で、海部南部消防署の潜水隊と愛知県防災航空隊が連携して救助活動を行い、傷病者をドクターヘリで愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院へ搬送しました。
水難事故の被害を軽減するために、今後も関係機関との連携を強化していきます。



アルコール手指消毒の注意点



汚れを落としましょう

泥や油汚れなどが付いていると効果が低くなります。丁寧に汚れを取り除いて、アルコール消毒の準備をしましょう。



水分を取り除きましょう

手を洗った後、そのままアルコール消毒をしてしまうのはよくありません。手に水が付いたままの状態ではアルコール消毒をすると、濃度が薄まってしまい十分な効果を得られません。ハンカチやペーパータオルでしっかりと水分を拭き取りましょう。



引火に注意しましょう

アルコール消毒に使用されているエタノールは、非常に引火しやすいという性質を持っています。火の気のある場所での使用は避けましょう。



手荒れに注意しましょう

アルコール消毒を繰り返すことによって、皮脂が失われて皮膚が荒れてしまう可能性があります。化粧水やハンドクリームを塗って肌を乾燥から守るようにしましょう。



枯草調査について

毎年秋から冬にかけて、枯草調査を実施しています。この調査は、火災の発生を未然に防ぎ、火災発生時の被害を軽減させることを目的としています。

火災予防上危険となる枯草の刈り取りと除去について、御理解と御協力をお願いします。



問い合わせ先

海部南部消防組合消防本部 消防課
TEL 0567-52-3111

海部南部消防組合 公式チャンネルを開設しました

YouTubeに海部南部消防組合の公式チャンネルを開設し、海部南部消防組合のPR動画を公開しました。

今後も、海部南部消防組合の魅力を多くの方々に知っていただけるように随時更新していきます。

アクセスについては、下記の二次元コードを読み取っていただくか、YouTubeにて「海部南部消防」と検索してください。

海部南部消防組合のホームページからもアクセスできます。



乾燥した季節の給油は静電気に注意!



空気が乾燥し、静電気で「バチッ」となる季節になりました。この「バチッ」が給油時の火災につながるため、正しい給油方法を実践して火災を防ぎましょう。

1 給油前には静電気除去シートに触れる

寒い季節になり、服の重ね着をすることで服と服が摩擦を起こして、静電気を帯電しやすい状態になります。給油作業前に必ず静電気除去シートに触れましょう。

2 一人で作業する

十分に静電気を除去しないと、給油中に気化したガソリンに引火するおそれがあります。給油作業はしっかりと静電気を除去した人が一人で作業しましょう。

3 継ぎ足し給油をしない

自動で給油がストップしてからの継ぎ足しは、給油口からガソリンが吹きこぼれ、地面や服に付着する危険があります。付着したガソリンが静電気によって引火するおそれがあるため、継ぎ足し給油はやめましょう。

4 給油中にはスマートフォンなどを使用しない

スマートフォンなどから発生する微弱な電磁波が原因で引火する可能性があるため、スマートフォンなどの使用はやめましょう。

不要・不急の外出自粛の影響による火災

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、生活様式が変化し、自宅で過ごす時間が増えた方が多いのではないのでしょうか。自宅で過ごす時間が増えたことが原因と考えられる住宅火災の例が全国的に報告されています。特に多い事例はコンロと子どもの火遊びです。以下の点に注意して自宅での時間を楽しみましょう。

コンロ



原因

- 自宅で調理する機会が増える。
- 調理に不慣れな人がコンロを使用する。

対策

- 火を消してコンロから離れましょう。
- 燃えやすい布巾などはコンロから離しましょう。

子どもの火遊び



原因

- 大人がライターやマッチを使っている姿を目にする機会が増える。
- 子どもだけで留守番する機会が増える。

対策

- ライターやマッチなどは子どもの手が届かないところに置きましょう。
- 火災の怖さを教育しましょう。
- 子どもが簡単に使うことができないライター (PSCマーク付き) を使用しましょう。

救急の豆知識 ヒートショック

冬場の入浴が命の危険につながるかも!?

ヒートショックとは

家の中での暖かい場所から寒い場所への移動などによる急激な温度変化により、血圧が大きく変動し身体へ悪影響を与えることで、特に入浴時には注意が必要です。ヒートショックは失神や心筋梗塞、脳梗塞などを引き起こし、命の危険につながります。



寒い脱衣所
(血圧上昇)



熱い浴槽
(血圧低下)



寒い脱衣所
(血圧上昇)

予防するためには

- ① 脱衣所を暖める
- ② お風呂の温度は低めに設定する
- ③ ゆっくりと浴槽から出入りする

気温が低くなる11月から2月にかけては特に注意が必要です。

ヒートショックを予防して、お風呂でのリラックスタイムを楽しみましょう!

救急車の適正利用に御協力お願いします。

土砂災害対応訓練

近年多発している大規模な自然災害への対応力を向上させるため、「消防活動における重機等による支援に関する協定」を締結している株式会社中島水道様に御協力いただき、土砂災害対応訓練を実施しました。本番さながらの緊張感の中、有意義な訓練を行うことができました。今後も連携を強化し、災害への対応力を強化していきます。



功績を称え感謝状を贈りました



令和2年6月8日に弥富市中山町地内で発生した火災において、廣瀬大輔様、松井剛様、愛知県埋蔵文化財調査センター及び公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センターの職員の皆様の迅速かつ適切な初期消火活動により、被害を最小限に止めることができました。

初任科教育を終えて

大崎斐央利



初任科教育を通じて、必要な知識や技術だけでなく、消防職員としての在り方を学ぶことができました。初任科教育で学んだことを活かし、地域住民に安心していただけるよう日々訓練を怠らず、精進していききたいと思います。

工藤佑馬



初任科教育では消防職員として必要な知識、技術を学ぶとともに、チームで連携することの大切さを学びました。まだ経験が浅く未熟ですが、一人でも多くの命を守るため、これからも日々精進していきます。